

ちぐさのもりの活動とは

ちぐさのもりは人と場所、人と人をつなげるためのところです。 応援員(スタッフ)は、そのお手伝いをするためのいわば黒子です。ちぐさのもりを介して、たくさんのつながりを作って下さいね。つながりができたら、ちぐさのもりは卒業です！

今度は新しくつながった場所で、さらに新しいつながりを広げていきましょう！
そして、皆さんがいつもご利用いただいているカフェは、「恩送り」という考えに基づいて、いつも召し上がっていただいている飲み物やお菓子は、前に利用して下さった方からの贈り物(恩)です。次の方や、後から来ていただく方のために100円ほどのご寄付をお願いしております。 元気や贈り物(恩)をもらったなら、その「恩」をほかの方に送っていただけたら・・・と、思います。



「恩送り」は、自分がされて嬉しかったこと(受けた恩)を返す(送る)活動のことです。恩を受けるかたちも送るかたちも様々だと思います。皆さんが普段かかわる場所でも、ぜひ皆さんが思う「恩送り」をしてください。こんな考えや活動が増えたら、とっても素敵ですよ！

ちぐさのもりが手狭になることもあり、もっと皆さんに利用していただきたく、「第二ちぐさ」という場所も設けていますので、ぜひご利用ください。

ちぐさのもり運営時間 月曜日～金曜日 10時から15時まで (木曜日のみ10時から15時)

「第二ちぐさ」ってどんなところ?(堺育麦教会 牧師 豊島守さんより)

5年前にちぐさのもりができて以降、もう少し多くの人が集まれる場所が求められていました。ちょうどそのころ、ちぐさ男会のメンバーである梅田さんと私の通う教会で、月一回の映画会をしていました。これは、キリスト教とは関係なく、ご近所の方が気楽に集える居場所づくりの会でした。私たちの働きと、ちぐさのもりの働きの発展的な場として、誰でも大人数で集える「第二ちぐさ」が堺育麦キリスト教会の場所を借り発足しました。映画鑑賞のあとカフェタイムという形で2015年5月にスタートしました。映画鑑賞は著作権の関係で残念ながら中止することとなりましたが、懐メロや腹話術などを楽しむ「おしゃべりカフェ」という形で再スタートしました。だんだんと仲間も増えて、懐メロを歌いながら当時に戻ったようで、皆さん若返ってきているように感じます。

三谷先生講演会の様子



また、「第二ちぐさ」では、ちぐさ男会主催の講演会の会場としても活用されています。これまでも、巽先生の旅行記、三谷先生の漢方の話、ポールウォーキングを指導していただいている高井先生の健康の話など開催されています。今後も、男会主催の楽しいイベントを計画中です。最近では、第二ちぐさでの交わりの中からお友達ができたり、居場所となってきていることを実感しています。

おしゃべりカフェの様子



ちぐさのもりと連携をしっかりと持って、皆さんと楽しく、希望を与えられる場所になればと祈って、頑張っています。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

第1回目

最近

第二ちぐさおしゃべりカフェ 堺育麦教会にて 毎月第四日曜日 13時から15時 会費：100円